

db

## 単一劣性遺伝の自然発症2型糖尿病モデルマウス

- 糖尿病の研究、治療薬などの評価に広く使用されています。



C57BLKS/J Iar-+Lepr<sup>db</sup>/+Lepr<sup>db</sup> (ホモ)  
雌雄肥満、黒色 左：雄、右：雌 雌雄とも8週齢



C57BLKS/J Iar-m+/+Lepr<sup>db</sup> (ヘテロ)  
痩せ型、黒色 雄 8週齢



C57BLKS/J Iar-m+/m+(ミスティ)  
痩せ型、灰色 雄 8週齢

- 高週齢の動物をご利用の場合は、お問い合わせください。

## 由来

dbマウス (C57BLKS/J Iar  $-/+Lepr^{db}/+Lepr^{db}$ ) は、1985年、浜松医科大学より動物繁殖研究所に導入されました。

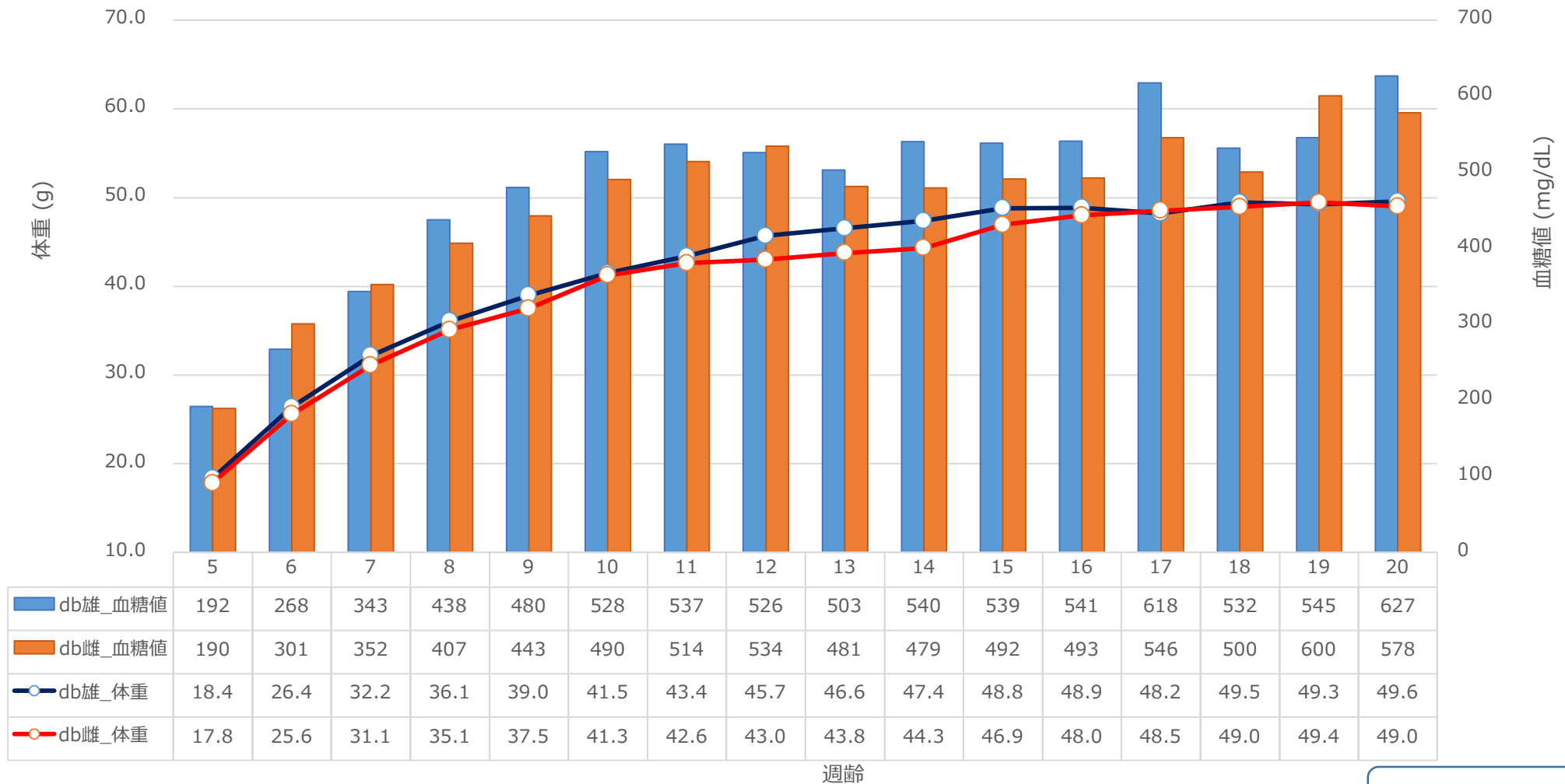
## 特徴・用途

- ヒトの肥満型糖尿病に類似した症状を自然発症する2型糖尿病モデル動物です。
- レプチンレセプターの異常により、過食・肥満を呈します。
- 雌雄ともにホモ個体 ( $+Lepr^{db}/+Lepr^{db}$ 、db/db) は生後4週齢頃より肥満が認められ、体重の増加とともに血糖値が上昇し、高血糖になります。
- ホモ個体は6週齢より尿糖が出現し始め、8週齢にはほぼ全ての個体に尿糖が認められます。
- ホモ個体は雌雄ともに不妊であるため、ヘテロ個体の雌雄により交配します。
- 糖尿病の研究、治療薬などの評価に広く使用されています。

# 体重・血糖値

dbマウス 雌雄 体重、血糖値 (5-20週齢)

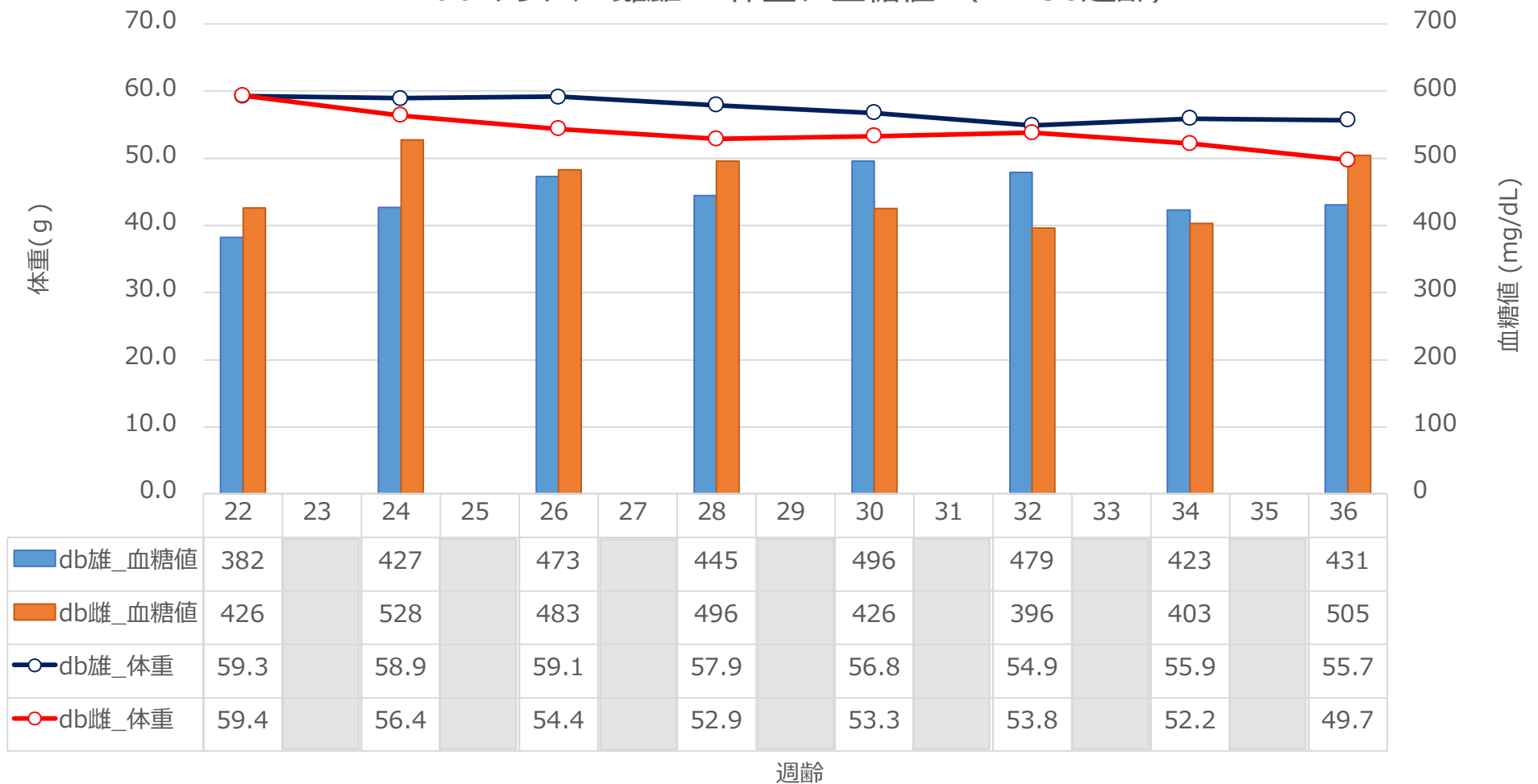
n=各20



Last update: Mar. 2021

n=各20

### dbマウス 雌雄 体重、血糖値 (22-36週齢)



5-16週齢データ : 2019年4月21~26日生まれ  
22-36週齢データ : 2020年3月29日生まれ

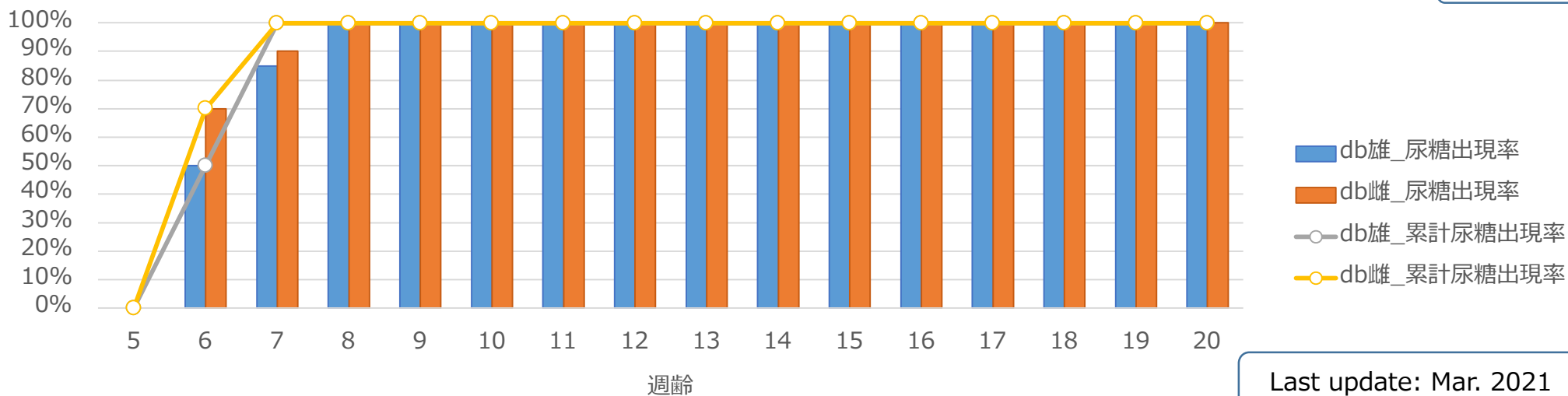
Last update: Mar. 2021

# 尿糖出現率および累計尿糖出現率

dbマウス 雌雄 尿糖出現率および累計尿糖出現率 (5-20週齢)

n=各20

尿糖出現率、累計尿糖出現率 (%)

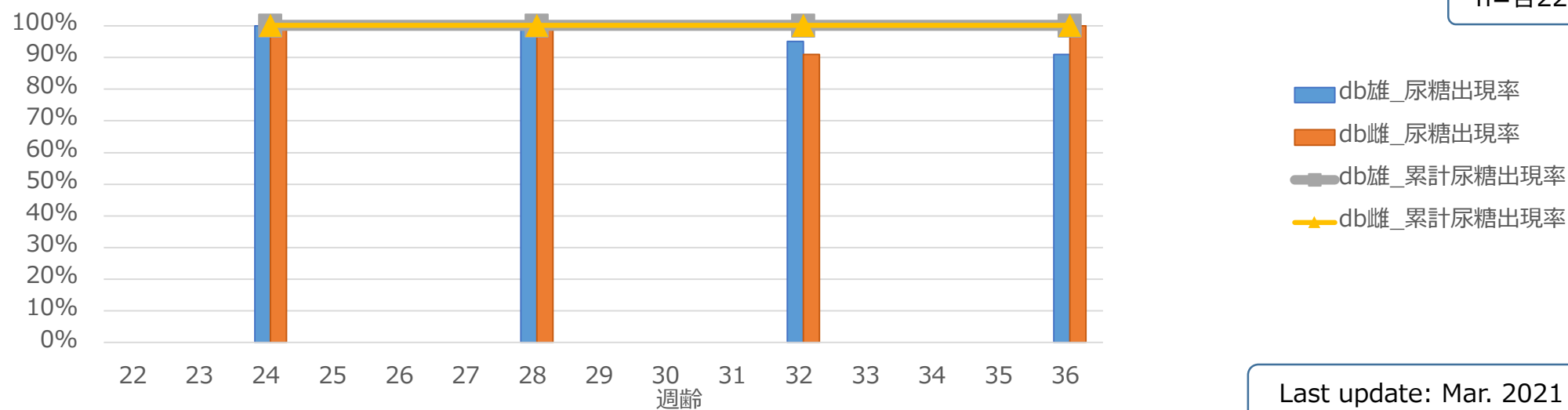


Last update: Mar. 2021

dbマウス 雄雌 尿糖出現率および累計尿糖出現率 (24-36週齢)

n=各22

尿糖出現率、累計尿糖出現率 (%)



Last update: Mar. 2021

## 血液生化学値

dbマウス

血清成分の測定結果

Biochemical parameters	12週齢 n=10		
Glucose (mg/dL)	676.5	±	70.3
T-CHO (mg/dL)	181.2	±	11.8
TG (mg/dL)	277.9	±	64.8
HDL-C (mg/dL)	96.4	±	5.4
LDL-C (mg/dL)	16.2	±	1.5

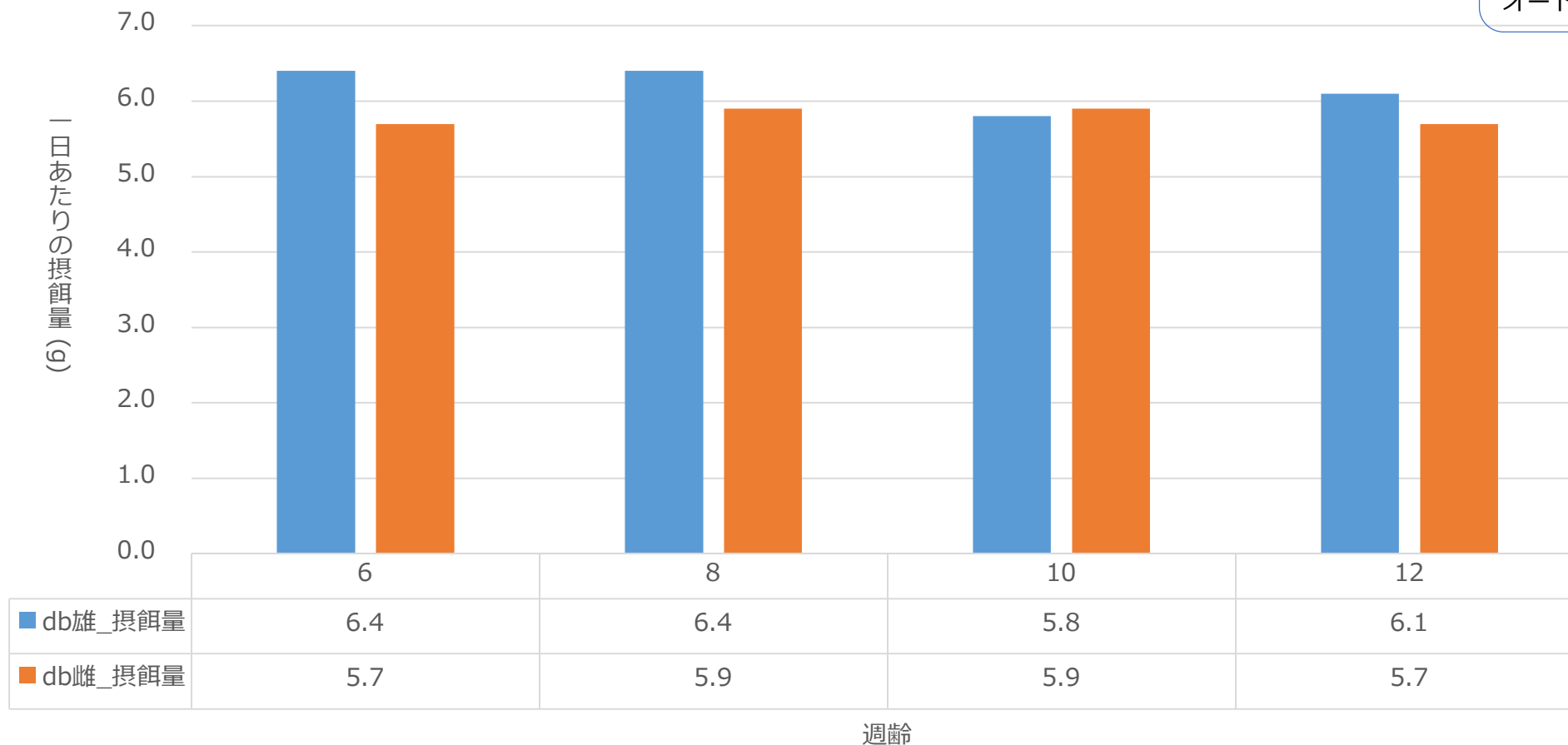
※絶食の有無：無

Last update: Jun. 2021

# 摂餌量

dbマウス 雌雄 摂餌量 (6-12週齢)

n=各11  
飼料: MF (オリエンタル  
酵母工業株式会社)  
オートクレーブ滅菌

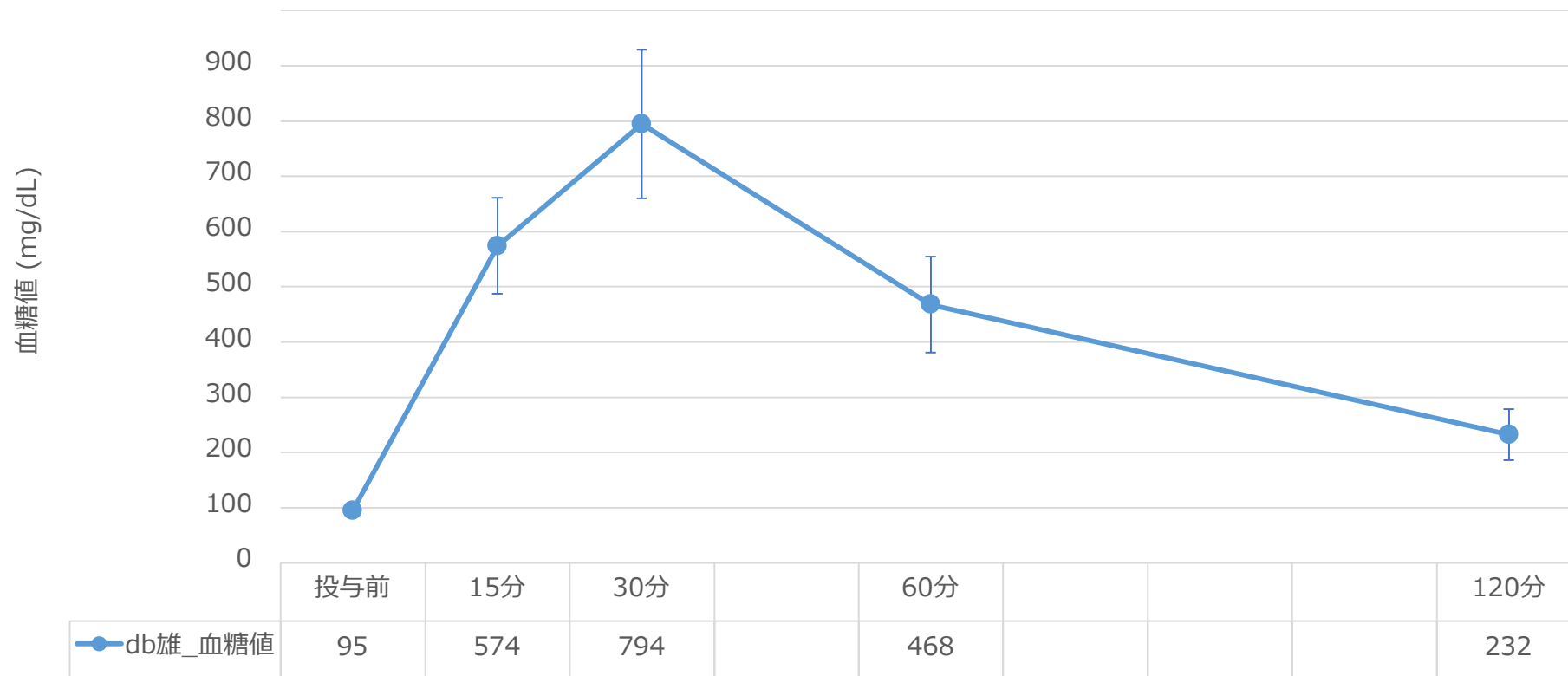


Last update: Mar. 2021

# 糖負荷試験

## dbマウス 雄 糖負荷試験 (11週齢)

n=6



Last update: Mar. 2021